

総合文化研究所主催講演会

「ウンベルト・エーコとイタリアの記憶」

2018年6月21日

・ウンベルト・エーコ、ファシズムとアメリカ文化の記憶

小久保真理江

・作家エーコの軌跡にみる「永遠のファシズム」

和田忠彦

「アヴァンギャルドとジェンダー」

2018年10月3日

・新しい女/新しい男の誕生? —ダダイストたちのセルフ

ポर्टレートとジェンダー

小松原由理

・アヴァンギャルド神話と女性のエクリチュール

西岡あかね

コメンテーター：香川禮

「3.11 —フクシマ日本のテレビドラマと映画における表象」

2018年10月11日

ゴスマン・ヒラリア

総合文化研究所主催合評会

久野量一『島の「重さ」をめぐって—キューバの文学を読む—』

2018年7月28日

野谷文昭、柳原孝敏、真下祐一、山辺 弦、新谷和輝、高木佳奈

総合文化研究所主催ワークショップ

ワークショップ

2018年5月2日

・「失われた時を求めて」におけるエドゥアール・マネについて、

あるいはマルセル・ブルーストと前衛/古典の問題」

荒原邦博

・「20世紀初頭におけるコプト・キリスト教徒の文化ナショナリズム」

三代川寛子

ワークショップ

2018年6月6日

・"Love and Passion in Japan (1932): Japan's representational crisis, international understanding, German filmmaking"

Iris Haukamp

・「プハラ革命史」(1921)に見る20世紀初頭中央アジアにおける改革運動」

島田志津夫

Workshop Series ⑥

「プラトーフ 『ジャン』 のもう一つの結末についての再考」

2018年7月4日

古川哲

Workshop Series ⑦

2018年12月12日

・「ローベルト・ヴァルザーの絵画批評における時間性」

木村千恵

・「フィリップ・マインレンダーの芸術論：詩的リアリズムとの親近性」

永盛鷹司

総合文化研究所主催シンポジウム

「欧米文学から見る日本翻訳史」

2018年11月28日

柴田元幸、松永美穂、野崎敏、沼野恭子、和田忠彦、山口裕之

2018年 東京外国語大学 総合文化研究所 活動報告

総合文化研究所共催朗読会

「海 —想起のバサーージュ」

2018年4月11日

イルマ・ラクーザ、多和田葉子、新本史育、山口裕之

総合文化研究所共催講演会

「十三世紀ペルシア神秘主義詩人ルーミーの

『精神的マナヴィー』より～『葦の嘆き』を読み解く～」

2018年4月7日・14日

タギー・プールナムダーリヤーン

「世界文学としてのドストエフスキー」

2018年6月7日

亀山郁夫

「ペルシア文学を読み解く：ルーミーの説話の世界」

2018年11月19日・26日

シャキービー・モムターズ・ナスリーン

「学習者の主体性を促進する教員の権威と権力：学びを深めるリーダーシップ」

2018年12月14日

藤倉憲一、田島充士

総合文化研究所共催ワークショップ

特別ワークショップ

「戦争詩と愛国詩 — 戦中から戦後『荒地』まで」

2018年6月5日

徐載坤、逆井聡人

総合文化研究所共催シンポジウム

国際シンポジウム

「東スラブ人の歌 — ロシア・ウクライナ・ベラルーシの文化と社会を巡って—」

2018年11月10日

タラス・ルチュク、イワン・アフアナシエフ、前田和泉、カチャリーナ・

ナザランカ、越野剛、沼野恭子

通訳：吉岡ゆき、北川和美

総合文化研究所共催セミナー

世界展開力強化事業（ロシア）セミナー

「ロシアにおける日本語・日本文学の研究史 ショートショート文学の研究」

2018年2月14日

リアラ・フロノープロ